

【朝日地域】朝日地域共創プロジェクト支援事業

【事業年度：R5～】

取組みの背景や経緯

- 朝日中央地区自治振興会では、地域づくりに若者や女性が積極的に参画できる環境を整えることで地域を支える人材の育成が図られるよう、東北公益文科大学と協働で取組を進めてきた。
- 令和5年度からは、デジタル技術を活用し、幅広い世代へ効果的な情報発信を行うことで「朝日地域共創プロジェクト」の活動への住民参加を促すため、事業展開を支えるデジタル人材の育成と持続可能なデジタル支援体制の構築を目指し、取組を継続している。

事業概要

- 朝日中央地区自治振興会が主体となり取り組む、地域課題解決に向けたデジタル技術を活用した事業に対して補助金を交付する。

【取組内容】

- 地域住民によるデジタル人材の育成
人材育成講習会の開催、出張スマホ教室での実践研修
- 地域住民を対象にしたスマホ教室の開催
デジタル人材が講師となり、集落や団体等に出向いてのスマホ教室開催

事業効果と今後の展望

■事業効果

- デジタル機器やデジタル技術を活用したサービスなど、地域で気軽に学び合える環境づくりが進んだ。
- スマホ講習会の開催により、高齢者を中心に苦手意識が軽減され、デジタル活用を身近に感じてもらう機会を創出するとともに、地域の若者との世代を超えた交流が図られた。

■今後の展望

- 地域課題解決への積極的な参加を促し、地域の多様な人材が活躍できる環境づくり。
- 公式LINEを活用した運用体制の整備。



社会福祉協議会スマホ教室



講師実践研修